



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 東京産業株式会社

コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 里見 利夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 須藤 隆志

TEL 03-5203-7841

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	17,051	△38.7	23	△96.2	141	△81.4	96	△80.8
28年3月期第1四半期	27,836	96.7	621	496.8	764	244.2	501	429.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	3.58	—
28年3月期第1四半期	18.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	40,212	20,044	49.8
28年3月期	45,930	20,385	44.4

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 20,044百万円 28年3月期 20,385百万円

2. 配当の状況

	第1四半期末	年間配当金			合計
		第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	7.00	—	8.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	△24.7	450	△65.0	650	△55.0	400	△55.0	14.90
通期	95,000	△14.4	1,700	△17.8	2,000	△12.2	1,300	△14.4	48.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	28,678,486 株	28年3月期	28,678,486 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,827,290 株	28年3月期	1,827,269 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	26,851,212 株	28年3月期1Q	26,852,054 株

(注) 当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策により、企業収益や雇用環境が改善傾向となり、緩やかな景気回復基調で推移しているものの、個人消費の伸び悩みやマイナス金利の影響、また海外においては、中国をはじめとする新興国や資源国の景気減速、英国の欧州連合(EU)からの離脱決定等、依然として先行き不透明な状況となっております。

このようななか、当社の第1四半期累計期間の成約高は、前年同四半期に比べ43億46百万円減少の183億87百万円(前年同四半期比19.1%減)となりました。

当第1四半期累計期間の売上高につきましては、前年同四半期に比べ107億85百万円減少の170億51百万円(前年同四半期比38.7%減)となりました。

売上総利益は12億30百万円(前年同四半期比4億84百万円減、28.3%減)、営業利益23百万円(前年同四半期比5億97百万円減、96.2%減)、経常利益1億41百万円(前年同四半期比6億22百万円減、81.4%減)、四半期純利益96百万円(前年同四半期比4億5百万円減、80.8%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

受注及び販売の状況
第1四半期累計期間

(単位:百万円)

セグメント別	成 約 高			売 上 高			成 約 残 高		
	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額
電 力 関連部門	8,446 (9,045)	45.9 (39.8)	△598	7,664 (14,993)	44.9 (53.9)	△7,329	38,338 (38,565)	54.1 (58.5)	△227
化学機械 関連部門	3,971 (5,178)	21.6 (22.8)	△1,207	3,847 (3,643)	22.6 (13.1)	204	18,222 (17,909)	25.7 (27.1)	312
電子精機 関連部門	4,390 (7,249)	23.9 (31.9)	△2,859	2,671 (6,793)	15.7 (24.4)	△4,122	5,228 (3,440)	7.4 (5.2)	1,788
環 境 関連部門	1,543 (1,225)	8.4 (5.4)	318	2,833 (2,372)	16.6 (8.5)	461	9,031 (6,051)	12.8 (9.2)	2,979
その他	34 (33)	0.2 (0.1)	0	34 (33)	0.2 (0.1)	0	— (—)	— (—)	—
合計	18,387 (22,733)	100 (100)	△4,346	17,051 (27,836)	100 (100)	△10,785	70,820 (65,967)	100 (100)	4,853

(電力関連部門)

売上高は76億64百万円と前年同四半期に比べ73億29百万円の減少となっております。また、成約高は84億46百万円(前年同四半期比5億98百万円減)、成約残高は383億38百万円(前年同四半期比2億27百万円減)となりました。

(化学機械関連部門)

売上高は38億47百万円と前年同四半期に比べ2億4百万円の増加となっております。また、成約高は39億71百万円(前年同四半期比12億7百万円減)、成約残高は182億22百万円(前年同四半期比3億12百万円増)となりました。

(電子精機関連部門)

売上高は26億71百万円と前年同四半期に比べ41億22百万円の減少となっております。また、成約高は43億90百万円(前年同四半期比28億59百万円減)、成約残高は52億28百万円(前年同四半期比17億88百万円増)となりました。

(環境関連部門)

売上高は28億33百万円と前年同四半期に比べ4億61百万円の増加となっております。また、成約高は15億43百万円(前年同四半期比3億18百万円増)、成約残高は90億31百万円(前年同四半期比29億79百万円増)となりました。

(その他)

売上高は34百万円と前年同四半期に比べ0百万円の増加となっております。また、成約高は34百万円(前年同四半期比0百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産の部

当第1四半期会計期間末における総資産は、402億12百万円となり、前事業年度末と比較して57億18百万円の減少となりました。主な要因として、売上債権の減少等により流動資産が59億51百万円減少したことによるものであります。

(ロ) 負債の部

当第1四半期会計期間末における負債合計は201億68百万円となり、前事業年度末と比較して53億76百万円の減少となりました。この主な要因は、仕入債務の減少等により流動負債が53億8百万円減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産の部

当第1四半期会計期間末における純資産合計は200億44百万円となり、前事業年度末と比較して3億41百万円の減少となりました。この結果自己資本比率は49.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績結果は、平成28年5月13日に開示致しました当期業績予想に対し概ね計画通り推移しており、平成29年3月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,569	4,565
受取手形及び売掛金	24,410	18,342
有価証券	3,099	3,099
商品	1,215	2,150
前渡金	241	254
その他	446	618
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	34,970	29,018
固定資産		
有形固定資産	3,474	3,898
無形固定資産	218	229
投資その他の資産		
投資有価証券	4,790	4,491
その他	2,485	2,582
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	7,267	7,065
固定資産合計	10,960	11,193
資産合計	45,930	40,212
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,149	9,086
受託販売未払金	11,228	6,882
短期借入金	1,570	1,257
未払法人税等	441	8
前受金	467	362
引当金	359	160
その他	667	816
流動負債合計	23,882	18,574
固定負債		
引当金	110	109
その他	1,551	1,484
固定負債合計	1,661	1,593
負債合計	25,544	20,168

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,821	2,821
利益剰余金	13,885	13,759
自己株式	△705	△705
株主資本合計	19,445	19,319
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	965	826
繰延ヘッジ損益	△61	△138
土地再評価差額金	36	36
評価・換算差額等合計	940	724
純資産合計	20,385	20,044
負債純資産合計	45,930	40,212

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	27,836	17,051
売上原価	26,121	15,820
売上総利益	1,715	1,230
割賦販売未実現利益戻入額	0	1
差引売上総利益	1,716	1,232
販売費及び一般管理費	1,094	1,208
営業利益	621	23
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	139	122
その他	17	17
営業外収益合計	163	143
営業外費用		
支払利息	4	4
為替差損	14	20
その他	1	0
営業外費用合計	21	25
経常利益	764	141
特別利益		
固定資産売却益	5	-
その他	0	-
特別利益合計	5	-
特別損失		
固定資産処分損	-	1
ゴルフ会員権評価損	8	-
その他	1	0
特別損失合計	9	2
税引前四半期純利益	760	139
法人税、住民税及び事業税	169	1
法人税等調整額	89	42
法人税等合計	258	43
四半期純利益	501	96

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,993	3,643	6,793	2,372	27,802	33	27,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	14,993	3,643	6,793	2,372	27,802	33	27,836
セグメント利益又は損失(△)	168	25	424	△9	608	12	621

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	608
「その他」の区分の利益	12
四半期損益計算書の営業利益	621

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,664	3,847	2,671	2,833	17,016	34	17,051
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	7,664	3,847	2,671	2,833	17,016	34	17,051
セグメント利益又は損失(△)	7	7	△0	△5	9	14	23

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9
「その他」の区分の利益	14
四半期損益計算書の営業利益	23